

# 地域密着型金融の取組み状況

(平成 28 年 4 月～29 年 3 月)

当組合は、地域のお客様に必要な資金を供給することや、経営相談及び経営改善支援に取り組むことは、当組合の重大な使命であるとして、これまでから継続的に地域密着型金融の推進に取り組んでまいりました。

今後とも、地域経済の再生・活性化に向けた取組みを金融面から支援するため、関係団体等とも連携し、適切かつ積極的な金融仲介機能の発揮による中小規模事業者・個人の皆様に対する信用供与の維持・拡大と各種サービスの向上に取り組んでまいります。

平成 28 年度の地域密着型金融の主要な取組みと進捗状況ならびに今後の取組み方針は下記のとおりです。

## 記

### 1. 創業支援・新規事業支援、経営改善支援等の取組み

当組合は、平成 25 年 3 月末の金融円滑法終了後も、従来通り金融円滑化のための基本方針に基づき、本部と営業店が連携し、貸出条件の変更等、柔軟な相談対応を行っております。特に重点的な取組みが必要な取引先に対しては、取引先中小企業の経営支援のため、R C C（整理回収機構）出身の職員を中心とした専門性の高い部署として「事業支援グループ」を設置しており、事業再生や経営改善支援にあっております。それ以外の取引先についても、同グループのノウハウの提供や指導を受け、審査部が営業店に指示を出しながら業況把握に努め、取引先の経営改善支援等の取組みについて充実強化を図っております。

また、当組合は平成 24 年 12 月に「経営革新等支援機関」の認定を受け、地域の経営革新等支援機関によるネットワーク構築によってチームとして連携を図りながら、経営の分析、経営計画の策定支援とその後のフォローアップ等、中小企業の支援に取り組んでまいります。

ア. 経営改善の取組みについては、取引先の経営実態等を踏まえて、きめ細やかな経営相談・経営指導に努め、貸出条件の変更が必要な取引先については、キャッシュフローを勘案して対応しております。

イ. 必要に応じ、中小企業再生支援協議会や滋賀県信用保証協会などの外部専門機関と連携しつつ、営業店と本部が一体となって取引先の問題解決に資するサポート

に取り組んでおります。

- ウ. 貸出条件の変更が必要なお客様が他金融機関や保証協会等と関係している場合は、守秘義務に留意しつつ関係金融機関等と連携を図るなどして、経営改善計画の策定および取引先の資金繰りの安定化を図り、債務者区分のランクダウンの防止に努めてまいりました。
- エ. 取引先の再生のためのDD (デューデリジェンス) を適切に行い、再生可能性が高いと考える先に対しては、DDS (資本金借入金) の導入にも積極的に取り組んでおります。なお、平成 29 年 3 月末時点でDDSを実施または実施を決定しているものは、6 先 599 百万円となっております。
- オ. 経営革新等支援機関として、創業・新規事業支援等の相談に積極的に応じており、創業・新規事業支援融資実績として、平成 28 年度中の融資実行件数・金額は、32 件 595 百万円となっております。
- カ. 中小規模事業者に対するコンサルティング機能発揮のためには、職員の能力向上が必要不可欠であることから、外部団体が開催する研修会等へ積極的に参加し、内部研修体系も充実を図り、組合全体のコンサルティング能力の向上に努めております。

<主な参加研修会>

- 地方創生に向けた取組み説明会
- 中小企業基盤整備機構主催  
「ちいさな卓越企業発掘&育成プログラム」金融機関向け講習会
- 全国信用組合研修講座  
「法人融資開拓研修会 (法人渉外・折衝カスキルアップ)」
- 大阪銀行協会主催  
「事業継承セミナー」
- 金融仲介機能のベンチマークにおける事業性評価に関するセミナー
- 金融仲介の質の向上に向けたシンポジウム

<主な内部研修会>

- 滋賀県信用保証協会から講師を招いての出前研修
- 日本政策金融公庫の講師による連携・協調融資に係る実務研修会

平成 28 年度の経営改善支援等の取組み実績については、次表のとおりでございます。

➤ 経営改善支援等の取組み実績 平成 28 年度

【28年4月～29年3月】

		(単位:先数)					(単位:%)			
		期初 債務者数	うち 経営改善支援 取組み先数	αのうち期末に 債務者区分が ランクアップし た先数	αのうち期末に 債務者区分が 変化しなかった 先数	αのうち再生計 画を策定した先 数	経営改善支援 取組み率	ランクアップ率	再生計画 策定率	
		A	α	β	γ	δ	α/A	β/α	δ/α	
正常先	①	1,242	2		0	1	0.2%		50.0%	
要 注 意 先	うちその他 要注意先	②	179	11	0	10	4	6.1%	0.0%	36.4%
	うち 要管理先	③	3	1	0	1	0	33.3%	0.0%	0.0%
破綻懸念先	④	104	32	0	32	9	30.8%	0.0%	28.1%	
実質破綻先	⑤	26	3	1	2	0	11.5%	33.3%	0.0%	
破綻先	⑥	11	1	0	0	0	9.1%	0.0%	0.0%	
	小計 (②～⑥の計)	323	48	1	45	13	14.9%	2.1%	27.1%	
	合計	1,565	50	1	45	14	3.2%	2.0%	28.0%	

- (注)・期初債務者数及び債務者区分は平成 28 年 4 月当初時点で整理。
- ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業（個人事業主を含む。）であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含まない。
  - ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載。  
なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβに含めない。
  - ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含める。
  - ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については（仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても）期初の債務者区分に従って整理すること。
  - ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めない。
  - ・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載。
  - ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上のこと。
  - ・「再生計画を策定した先数δ」＝「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」＋「RCCの支援決定先」＋「金融機関独自の再生計画策定先」

## 2. 経営者保証に関するガイドラインへの取組み

当組合では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入や保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応する体制を整備しております。経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。また、どのような改善を図れば経営者保証の解除の可能性が「高まるかなどを具体的に説明し、経営改善支援を行ってまいります。

➤ 「経営者保証に関するガイドライン」の取組み状況

	平成 27 年度	平成 28 年度
新規に無保証で融資した件数	18 件	16 件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	0.82 %	0.83 %
保証契約を解除した件数	0 件	0 件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数（当組合をメイン金融機関として実施したものに限る）	0 件	0 件

### 3. 不動産担保、個人保証に過度に依存しない融資への取組み

新規事業を考えておられたり、創業まもなく比較的資金調達が困難な事業者の方、担保を差し入れたり保証人を立てる事が困難な事業者の方に対しては、事業の将来性などの定性要因を加味したスコアリングシートに基づいた融資により、担保は原則不要で保証人についても、個人事業者の場合は家族保証、法人の場合は代表者保証などで融資が出来る商品を取り扱っております。

特に中小企業者への金融支援策を目的とした「事業者サポートローン活力」は、当組合の小口無担保ローン主力商品であり、融資上限額の増加や、融資利率の引き下げ等の商品性の見直しにより、今まで以上に幅広いお客様の資金ニーズに応えられる商品としております。

また、保証会社の保証を利用した「事業者サポートローンビジネス」、「事業者ローンエース」の取扱を行っております。その他、リフォームローンにおいて「当組合の営業エリア内に事業所を置く地元の業者さん」にて自宅の増改築を行なう場合には0.25%を通常金利から優遇することとしております。

平成 28 年度の事業性融資の取扱実績については、次表のとおりでございます。

【 残高および取扱実績の推移表 】

			H28 年度
事業者 サポートローン「活力」	期 末 残 高	件数	352
		金額（千円）	808,277
	期中取扱実績	件数	159
		金額（千円）	422,655
事業者 サポートローン「即効」	期 末 残 高	件数	2
		金額（千円）	1,008
	期中取扱実績	件数	—
		金額（千円）	—
事業者 サポートローンビジネス	期 末 残 高	件数	22
		金額（千円）	18,311
	期中取扱実績	件数	4
		金額（千円）	7,110
事業者ローン「エース」	期 末 残 高	件数	36
		金額（千円）	37,675
	期中取扱実績	件数	15
		金額（千円）	15,090
創業支援サポート	期 末 残 高	件数	2
		金額（千円）	19,170
	期中取扱実績	件数	2
		金額（千円）	20,000
NPO事業者 サポートローン	期 末 残 高	件数	4
		金額（千円）	7,739
	期中取扱実績	件数	2
		金額（千円）	6,500

※事業者サポートローン「即効」は平成 28 年 7 月から新規の取扱いを終了しております。

### 3. 地域活性化に繋がる多様なサービス

私たちの使命は、金融を通じて社会貢献することです。そのためには、職員がそれぞれの能力を高め、金融相談のスキルアップをすると共に、「顔の見える営業（フェイス to フェイス）」を推進し、地域・生活に密着した営業活動に取り組んでおります。

- ア. お取引先のニーズに応えられるよう、職員の金融相談能力向上を図るため、「人材育成プラン」に基づき、毎年度研修計画を策定し、集合研修・OJT指導、検定試験、自己啓発を連動させながら、職員の人材育成に取り組んでおります。
- イ. 渉外係に融資営業係を設定し、お客様の融資ニーズに迅速・的確に対応し、

金融の円滑化に寄与できるように活動しております。

- ウ. 社会貢献や地域の活性化を担うNPO法人を支援する担保不要の「NPO事業サポートローン」を取扱っております。
- エ. 他業態等と連携した融資に取り組んでおります。
  - ・日本政策金融公庫と連携した創業支援融資
  - ・「しが農林漁業成長産業化投資事業有限責任組合」への出資による地域活性化ファンド
  - ・滋賀県農業信用基金協会と債務保証契約
  - ・「滋賀健康創生」特区での健康関連事業の金融機関指定
- オ. 一般住宅ローンのほか、保証会社を利用しない住宅ローンへの柔軟な取組みの推進
- カ. パーソナルローンの品揃えの充実
  - ・ノンバンク保証商品フリーローン及び事業者ローン「エース」発売
  - ・大型フリーローン「ビッグ」発売
- キ. 保険商品の取扱いの拡充
  - 「しんくみMy年金Best」「しんくみホッとプラン」「医療保険エース」

以上